

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

2023年 6月 20日

埼玉県知事
大野 元裕 殿



提出者
住 所 埼玉県本庄市仁手1781番地3
氏 名 エコシステムリサイクリング株式会社
代表取締役社長 江島 光一郎
電話番号 0495-21-1982

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	エコシステムリサイクリング株式会社 東日本工場
事業場の所在地	埼玉県本庄市仁手1781番地3
計画期間	2023年4月1日 ~ 2024年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	非鉄金属製造業
② 事業の規模	87億円/年(売上高)
③ 従業員数	46名
④ 特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	添付資料-1

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

処分責任者 : 工場長
 廃棄物担当 : 管理課
 発生元責任者 : 製造課長

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度 (2022年度) 実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	無機シアン化合物	
	排 出 量	671 670 t	t
	(これまでに実施した取組) ・ 工程水のリサイクル化		
② 計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	無機シアン化合物	
	排 出 量	650 630 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・ 工程水のリサイクル化 ・ 排出基準による濃度管理		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
② 計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	—	
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	—	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	—	
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	—	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	—	
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	—	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	—	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	—	
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	—	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	—	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	—	
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	— t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	—	
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	— t	t
	(今後実施する予定の取組)		

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（ 2022年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	無機シアン化合物	
	全処理委託量	671 670 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	— t	t
	再生利用業者への処理委託量	— t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	t
	(これまでに実施した取組)		
・ 工程水のリサイクル化			

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	無機シアン化合物	
	全処理委託量	650 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 工程水のリサイクル化 ・ 排水基準による濃度管理 			
電子情報処理組織の使用に関する事項	【前年度（ 2022年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物 排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	671 t	
	(今後実施する予定の取組等)		
電子マニフェスト導入済み			
※事務処理欄			

廃棄物処理フロー

